

EEM330 医療概論 I

3年 1,2クォーター

担当教員	内木宏延, 腰地孝昭, 飯野 哲, 松岡 達, 定 清直, 山内高弘, 中本安成, 五井孝憲, 吉田好雄, 長谷川 稔, 木村浩彦, 谷川 明希子, 大嶋勇成, 藤枝重治, 横山 修, 松峯昭彦, 友田明美, 岡沢秀彦, 寺澤秀一, 林 寛之
アクティブ・ラーニング	要素を含む
授業形態	講義
単位数	2
曜日・時限	金曜日・2限目, 3限目 (一部不規則な日程)

授業概要

医学部を構成する生理学や解剖学などの基礎医学系, および内科学や外科学などの臨床医学系の各領域が担当する教育・研究・診療等を概説する。それにより, 医学教育・研究の全体像を概観し, 医学とは何か, 医学に必要な知識や技術とはどのようなものか, さらに, 医学的知識がどのようなことに役立つかを学ぶ。

到達目標

- 学生は,
- (1) 医学教育・研究の全体像について学ぶ
 - (2) 各領域の概要 (教育・研究・診療) について学ぶ
 - (3) 医学研究の重要性を学ぶ

先修科目

なし

教科書・参考資料等

教科書および参考資料は必要なし

授業の方法

この授業は, 医学科の各領域の教員がオムニバス講義形式で進める。

成績評価

学生は, 毎回レスポンスペーパーを提出しなければならない。

成績

100% レスポンスペーパー (RP)

授業スケジュール

第1回: (内木宏延・腰地孝昭)

医学入門 総論

第2回: (飯野 哲)

基礎医学概論1: 解剖学, 組織学, 病理学とはいかなる学問なのか, 研究成果を含めどのような研究がなされているのか, を学び概要を理解する。

第3回: (松岡 達)

基礎医学概論2: 生理学, 薬理学, 生化学, 免疫学とはいかなる学問なのか, 研究成果を含めどのような研究がなされているのか, を学び概要を理解する。

第4回: (定 清直)

基礎医学概論3: 微生物学, 医動物学とはいかなる学問なのか, 研究成果を含めどのような研究がなされているのか, を学び概要を理解する。

第5回: (未定)

社会医学概論: 公衆衛生学, 法医学とはいかなる学問なのか, 研究成果を含めどのような研究がなされているのか, を学び概要を理解する。

第6回：（山内高弘・中本安成）

内科臨床医学概論1：内科学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第7回：（未定）

内科臨床医学概論2：精神医学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第8回：（五井孝憲・吉田好雄）

外科臨床医学概論：外科学や産科婦人科とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第9回：（木村浩彦・重見研司）

臓器別臨床医学概論1：放射線医学、皮膚科学、形成外科学、臨床検査医学、麻酔・蘇生学、腫瘍病態治療学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第10回：（大嶋勇成）

内科臨床医学概論3：小児科学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第11回：（藤枝重治・横山 修、松峯昭彦）

臓器別臨床医学概論2：脳脊髄神経外科学、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、眼科学、泌尿器科学、整形外科学、歯科口腔外科学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

第12回：（友田明美）

小児発達学とはいかなる学問なのか、担当教員の研究成果を含めどのような研究がなされているのか、どのように医療に係るのか、を学び概要を理解する。

第13回：（岡沢秀彦）

生体イメージング学とはどのような学問なのか、担当教員の研究成果を含めどのような研究がなされているのか、どのように医療に役立つのか、を学び概要を理解する。

第14回：（寺澤秀一）

地域医療学概論：地域医療とはどのようなものか、どのような課題を抱えているのか、を学び、地域医療の現状と課題を理解する。

第15回：（林 寛之）

救急・総合診療概論：救急医学とはいかなる学問なのか、どのような医療を行っているか、を学び概要を理解する。

事前・事後学習

-
- ①医学部を構成する各領域の医学・医療における意義を十分理解するように事前学習が必須である（予習）；終了後は、すみやかに適切なレポートを作成する（復習）
 - ②各領域主任による講義の聴講後、医学研究への興味を喚起するため、関連する資料等を積極的に調べる（復習）